

事務事業評価(事前評価)シート

主管課(担当名)	港湾課(港政担当)	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input type="checkbox"/> 重点プロジェクト
事務事業名	根室港海岸高潮対策事業(防災・安全)	事業番号	12611

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-10	港湾機能の強化
	施策目標	北方四島交流を担う拠点港として人的・物的交流が盛んなまち	

2 事務事業の目的

目的	平成26年12月、平成27年10月の低気圧接近に伴う高潮により、根室港及び背後地域が浸水し多大な被害を受けたため、高潮対策として防潮堤を整備する。
成果	根室港区弥生町地区に防潮堤を整備することにより、住民及び背後市街地の安全を確保することができる。
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
	27	根室港区防潮堤整備測量調査設計業務						
	28	根室港区弥生町地区防潮堤新設工事						
	29	根室港区弥生町地区防潮堤新設工事						
	30	根室港区弥生町地区防潮堤新設工事						
	31	根室港区弥生町地区防潮堤新設工事						
事業費と内訳	(単位:千円)		H27	H28	H29	H30	H31	総事業費
	事業費		90,910	34,141	80,120	103,124	80,120	388,415
	内訳	国庫支出金	50,000	18,777	44,066	56,718	44,000	213,561
		道支出金						
		地方債	40,910	15,364	32,400	41,700	32,400	162,774
		その他						
		一般財源			3,654	4,706	3,720	12,080
	人員(人工)		0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	
	職員費(人員×8,081千円)		4,041	4,041	4,041	4,041	4,041	20,205
総事業費		94,951	38,182	84,161	107,165	84,161	408,620	
維持管理	管理主体		根室市					
	運営方法		直営					
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
		合計/年						

4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (H28)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
		防潮堤整備延長(根室港弥生町地区)	(未実施)	333m

**事務事業改善策
(継続事業のみ記入)**

社会資本整備総合交付金にて事業採択されているが、現制度では事業完了まで期間を要することから、優位性の高い災害対策等緊急事業推進費の制度活用が改善策となる。

5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	防潮堤の整備により、根室港弥生町地区及び背後市街地の安全が確保される。
--------------------------	-------------------------------------

6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 地元住民から要望されている。
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 根室港の港湾海岸の管理者である根室市が実施する。
ウ. 事業の緊急性	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高い <input type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 高潮対策として防潮堤を整備することにより、住民及び背後市街地の安全を確保するため緊急性を要する。
エ. 手段の適切性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 防潮堤の整備には、国の交付金制度を活用しているため適切である。
オ. 事業の公平性	<input type="checkbox"/> 公平性は高い <input checked="" type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 港湾利用関係者及び背後住民に供する公共施設であり、異常気象による高潮対策として防災・減災となる施設のため公平である。
カ. 事業の有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 防潮堤を整備することによって、高潮時の海水流入を防止することから事業の有効性は高い。

7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	<input checked="" type="checkbox"/> 【計画どおり実施】 関係部署等と連携しながら、円滑に事業推進を図りたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 関係部署等と連携しながら、円滑に事業推進を図る。

作成年度 平成28年度